

No47 と き め き

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分で発行しています

荒町地区



境地区



ボランティアによる除雪活動！



～除雪ボランティアの体制整備のために～



近年の少子高齢化に伴い、増加する除雪のニーズへ対応するため、地域での除雪活動の支援体制や、区内で対応できない住民へ支援を行う取り組みとして、今年度初めてイベント型のボランティアによる除雪活動を、平成31年1月27日（日）に実施しました。

市内の高齢者等宅を対象に、ボランティアとして、市内の北・南・宮川中学校と県立上山明新館高等学校の生徒、対象世帯の該当地区の地区会長、地区役員、民生児童委員等、上山青年会議所、市内外からの協力者、社協職員を合わせて総勢185人での活動となりました。

対象世帯数は、64世帯で、地区ごとボランティアを振り分け、15コースに分かれて活動を行っていただきました。また、地区会長や地区役員、民生児童委員等からもご協力いただき、地区会とボランティアが一体となって活動に取り組みました。

活動後、除雪に伺ったお宅からは、「一人で除雪するのは、大変だったので、とても助かりました。」「若い人たちの協力、本当にありがとうございます。」という感謝の声をいただきました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。
※活動されたボランティアの声は、2ページに掲載

下新丁地区



松山地区



ボランティアさんにインタビュー



今年から、ご友人同士で福祉施設のボランティア活動を始めた大久保さん、飯野さんにお話をお伺いしました!

いつも笑顔で活動♪

☺ボランティアを始めたきっかけは何ですか?

高齢になっても何か出来ることはないかと思っていたところに、ボランティア情報紙が社協から届き、やってみようと思いました。力仕事はできないけれど、話し相手なら出来るかと思いました。1人より、2人でするのは心強いですね。

☺現在されているボランティア活動は何ですか?

介護老人保健施設かなやの里で、月2回、利用者の方との話し相手をしています。その他に、催しとして、一緒に歌を歌ったり、朗読したり、紙芝居や手遊びなどを取り入れて行っています。



楽しく歌いましょう♪

☺ボランティア活動をされる中で、どう感じましたか?

利用者の方と接する中で、歩まれた人生を尊重する気持ちや、思いやりの心の大切さを改めて感じました。

「また来てね!」という言葉をいただき、待っていてくれる人があると思うと、張り合いを感じます。

ボランティアして良かったなあと思いました。

☺ボランティア活動を始めようとしている人へ一言!

ちょっとした時間があるのなら、今できることをできる時にする!飛び込んでやってみてはどうですか?

いくつになっても、高齢でも、ボランティアはできます!ボランティア活動は、勉強になることばかりです。簡単なことから始めてみると思います。

除雪ボランティア活動を通して~ボランティアの声~



- 雪深い地域での活動で、積雪が多く大変でしたが、活動後、除雪に伺ったお宅から感謝の言葉をかけていただき、疲れがとれました。ボランティアをやって良かったです。
- 今回の活動のように、地域で困っている方に対して、ボランティアが支援を行うようなしくみがあれば、助かると感じました。
- 活動は疲れたけど、困っている方への支援が出来て良かったです。
- またボランティア活動があれば、参加したいと思いました。
- 地区内でも今後の支援に関して考える必要があると感じました。

社協では、ボランティア活動に関する相談や活動の助成金(ふれあい福祉活動応援事業:上限10万円)等の支援を行っていますので、ボランティア活動に興味・関心のある方、やってみようと考えている方、お気軽にお問合せください。

問合せ先: 上山市社会福祉協議会 695-5095

地域づくりは、人づくり！

= 地域福祉推進のための取り組み =

社協では、地域福祉活動を推進するため、市民向けに様々な講座等を開催し、多くの地域の方からのご参加をいただきました。

地域の居場所づくりのために

歩いて行ける地域の居場所「ふれあい・いきいきサロン」の活動を行っている方等に対し、8月にサポーター養成講座を3回、2月にステップアップ講座を1回、開催しました。

参加者から、「サロン」は、地域の居心地の良い場所であるよう、地域の方から「サロン=楽しい場所」と認識してもらう必要があるとの思いをお聞きました。また、「地域の居場所が楽しいと地域のつながりが良くなる。」との意見が出され、今後のサロンづくりの活力となった講座でした。



サロン活動サポーターステップアップ講座



介護予防・生活支援サポーター養成講座

生活支援を広げるために

ゴミ出し、除雪、電球交換等の、日常のちょっとした困りごとへの支援活動のため、8月～12月（全8回）介護予防・生活支援サポーター養成講座を開催しました。

「何か特別なことをするのではなく、地域の中の困りごとを、それぞれ得意な人が得意なことで、助け合う！そういったしくみがあるといいな。」という参加者の声をお聞きました。「Aの地区ではできないことも、Bの地区ではできるかも。」等の意見が出されました。

今後も、生活支援の活動の推進を行って参ります。

地域の特性を知るために

今後の地域福祉活動の推進を目的として、地域の特性や現状の把握等のために、市内の18地区を対象として、地域診断の調査を実施しました。8月に調査をし、2月に各地区への報告を行いました。報告会では、「改めて、地区の現状を見直す良い機会となった。」「地区に住む住民の声、特に若い人の声を聞いてみたい。今後の地域の在り方を考えていきたい。」との感想が出されました。

地域の現状を知ることで、今後の地域づくりの参考になることを期待します。



地域診断の報告会(山元地区公民館)



◆ 社会福祉協議会

職員募集◆

職種及び求人人数

- ① 事務職員(臨時職員) 1名
 - ② 訪問介護職員(臨時職員) 1名
 - ③ 訪問介護職員(登録職員) 若干名
- 必要資格

- * 普通自動車運転免許(①~③)
- * 介護福祉士、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、

ホームヘルパー(1級・2級)のうちいずれか(②・③)

募集期間

随時募集しています。

雇用形態

年度ごとの更新となります。

保険等

- ① ②は労災・雇用・健康保険、厚生年金に加入し、③は労災保険に加入します。

応募方法
電話連絡のうえ、履歴書と資格証明書の写しを持参してください。

お問合せ先は、

上山市社会福祉協議会

☎695-5095まで



ふれあい食事サービス事業 配食ボランティア募集！！

社協では、調理ボランティアが手作りした高齢者向けのお弁当を、配食ボランティアが利用者宅へお届けする『ふれあい食事サービス事業』を行っています。

利用者宅へ、できたてのお弁当をお届けしながら、ちょっとした会話などをしていただく方を、募集しております。

利用者からの温かい言葉をいただける充実したボランティア活動です。

◆活動日時：毎週、火・水・木曜日 午前10時30分～正午

*自分の予定に合わせて、活動できます。

◆内 容：2人1組になり、市内での弁当配達及び安否確認。

*自家用車を提供していただいた場合は、ガソリン代として、1回につき600円をお支払いします。



♡ 平成31年度のボランティア保険のお知らせ ♡

ボランティア活動を安心して、行っていただくため、ボランティア活動中の偶然な事故によるケガや、物を壊したことによる損害賠償責任等に対応した保険への加入をおすすめしています。さまざまなプランがありますので、詳しくは社協へお問合せください。

■ ボランティア活動保険

ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「損害賠償責任」を補償します。

保険料 年額 350円~/人

補償期間(保険期間) 平成31年4月1日～

平成32年3月31日まで (中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日から平成32年3月31日まで)

■ ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動等の行事における「ケガ」や「賠償責任」を補償します。

保険料 Aプラン(宿泊を伴わない行事)
28円~/人 (最低保険料560円)

補償期間(保険期間) 行事開催期間(加入手続き完了日の翌日午前0時以降の行事開催日から補償)